

就学相談ってなんだろう

一人ひとりに合わせた
教育環境の実現に向けて

葛飾区教育委員会事務局
総合教育センター 就学相談班

就学相談とは

一人ひとりのお子さんの、**成長や発達の状態に応じた教育環境を実現させる**ために、保護者と様々な立場の専門家が考えていく場

発達に心配があるお子さんと学校とをつなぐ窓口！

- 就学に関する情報提供
- 就学後に生じる問題（不登校など）の予防

どのような教育環境があるの？

1.通常の学級

2.特別支援教室
(通級)

3.通級指導学級
弱視／難聴／ことば

4.知的障害
特別支援学級
(固定級)

5.自閉症・情緒障害
特別支援学級(固定級)
※新小学一年生対象外

6.特別支援学校

1 通常の学級

- 新一年生は児童35名につき教員1名が基準
- 10月に就学通知が届く
- 特別な手続きの必要はなし

※通常の学級に在籍するお子さんは、
特別支援教室もしくは**通級指導学級**を利用
することも可能

2-1 特別支援教室

【発達障害のあるお子さんを支援する場所】

例えば・・・

- ・落ち着きがなく、授業中に座ってられない
- ・自分の気持ちをコントロールしたり、発信したりすることが苦手
- ・文字を読むのが苦手で、授業についていけるか心配 など

<対象>

- 通常の学級に在籍する、知的な発達への支援の必要がない自閉症スペクトラム・情緒障害・学習障害・注意欠如多動症があるお子さん

※診断書等の有無にかかわらず、これらの障害の疑いや傾向がある場合も含む

- 通常の学級での学習におおむね参加できることが前提

ただし、指導方法の工夫や校内・外の人的資源などを活用することで、お子さんが抱えている困難さへの対応が可能な場合は対象外

2-2 特別支援教室

＜指導の特徴＞

特性（※）による学習上や生活上の困難を改善、または克服することを目的とした自立活動

（※）落ち着きがない、気持ちのコントロールやコミュニケーションが苦手等

- 個別指導やグループ指導
- 支援の必要性に応じた指導
- 教科の学習や補習は行わない

2-3 特別支援教室

〈自立活動の例〉

- ◎ 場面にあった挨拶や発言が苦手なお子さんに対して、その場に応じた適切な言葉づかいや表現方法を身につけるために、友だちとの遊びや会話の場面を想定した練習を行う
- ◎ 身体の使い方や姿勢の保持が苦手で落ち着きがないお子さんに対して、バランス感覚や触覚・運動感覚を高める様々な課題を設けた運動を行う
- ◎ 課題を期日までに提出することや学習計画を立てることが苦手なお子さんに対して、自己管理の方法や学習の進め方を身につけるために、スケジュール帳を使って生活や学習の予定の可視化を行う

など

2-4 特別支援教室

- 区内の全小学校に配置
- 巡回指導教員が在籍校へ巡回し、指導を行う



3 通級指導学級

個別の支援の必要性（ことば・見え方・聞こえ）に合わせて、**指導を受けるときに通う**

<対象>

知的障害を伴わない、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とするお子さん

- **ことばの発音**等に支援が必要なお子さん（本田小 ことばの教室）
- **見え方**に支援が必要なお子さん（住吉小 目の教室）
- **聞こえ**に支援が必要なお子さん（青戸小 ひばり学級）

通常の学級との併用

○ 通常の学級 + 特別支援教室 ⇒ 併用可

○ 通常の学級 + 通級指導学級 ⇒ 併用可

× 通常の学級 + 特別支援教室 + 通級指導学級
⇒ 併用不可

※特別支援教室もしくは通級指導学級における指導の成果により、
お子さんの困りごとが改善された場合には利用終了

4 知的障害特別支援学級（固定級）

一人ひとりの特性に対応するため、
毎日同じ学級で、成長や発達の状態に
合わせた学習や生活指導を行う

<対象>

知的発達に支援が必要で、他者との意思疎通に軽い困難を抱え、学習面や日常生活を送る上で一部援助が必要なお子さん

- 児童8名につき教員1名が基準
- 区内9校（梅田、奥戸、二上、亀青、柴又、水元、こすげ、白鳥、東金町）
- 通学の安全を考え通学区域の小学校に通う ※保護者の送迎が必要（ご自宅からの直線距離が最も近い小学校が指定校になります。）

5 自閉症・情緒障害特別支援学級(固定級)

※新小学一年生は対象外

障害による困難の改善・克服に取り組みながら、**毎日同じ学級で、学習や生活指導を行う**

＜次の基準の全てに該当するお子さんが対象＞

- 葛飾区立の小・中学校に在籍していること
- 知的障害を伴わない、自閉症スペクトラム、又は情緒障害(心理的な要因による選択性かん黙等)があり、他者との意思疎通及び対人関係の形成、学校集団生活への適応が困難であること
- お子さんと保護者が、自閉症・情緒障害特別支援学級への入級を希望していること
- 区内**2校**（高砂小、清和小） ※保護者の送迎が必要

6 特別支援学校

心身の障害に対応し、**将来の自立に向けて、より個別の特性に合わせた指導**を行う都立学校

<対象>

知的障害、肢体不自由、視覚障害、聴覚障害があり、学習面や生活面で全般的に援助が必要なお子さん

□ 児童6名につき教員1名が基準 ※重複学級は3名

□ 通学区域の特別支援学校

●水元特別支援学校（知的障害） ●水元小合学園（肢体不自由）

●葛飾盲学校

●葛飾ろう学校

種別ごとの比較

＜教員 1 名あたりの児童の人数＞

通常の学級	特別支援学級 (固定級)	特別支援学校
35名	8名	6名 (重複学級は3名)

＜就学への手続き＞

通常の学級	特別支援学級 (固定級)	特別支援学校
特別な手続きなし (就学通知が届く)	就学相談へ申し込み	就学相談へ申し込み

就学先を決めつけられるんじゃないか…

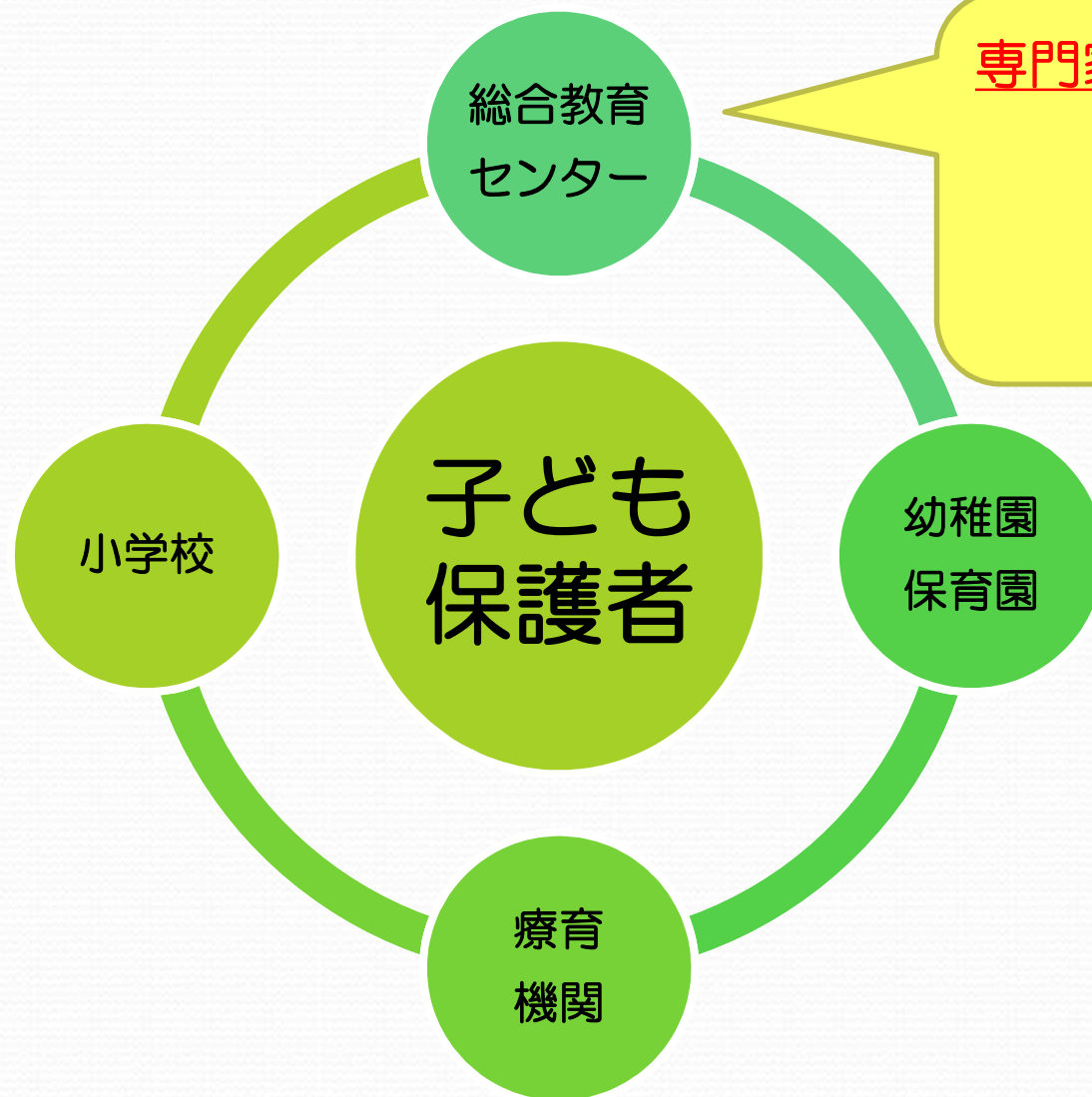
ハードルが高い…



就学相談は

- お子さんが生き生きと学校に通えるようにするため、保護者の方とともに教育環境を考えていきます
- 申込み ⇒ 「決定」ではありません
- “迷い” も含めて受け止め、最善の方法を考えていきます

就学相談に関わる機関・人

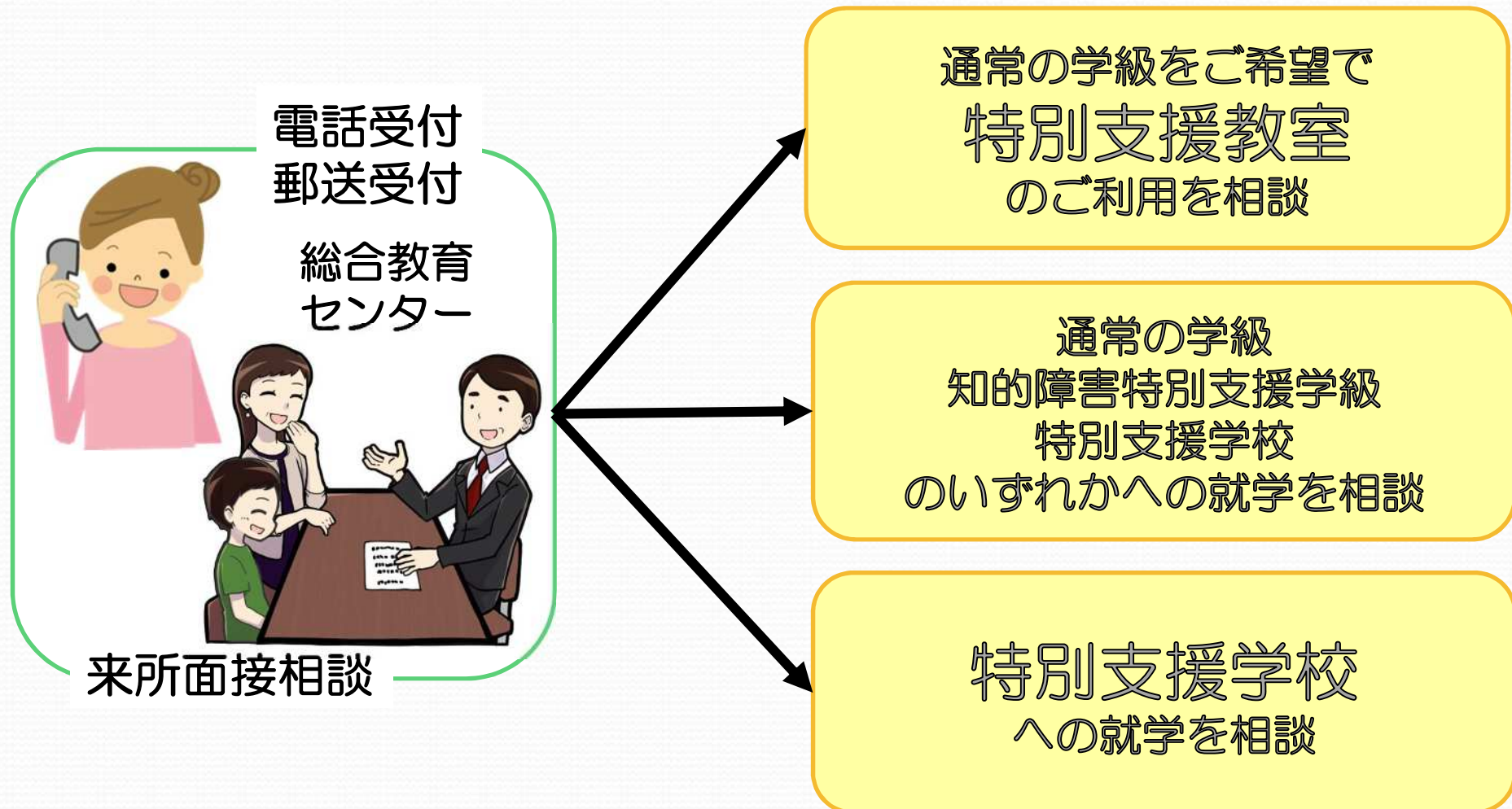


専門家チームによるサポート

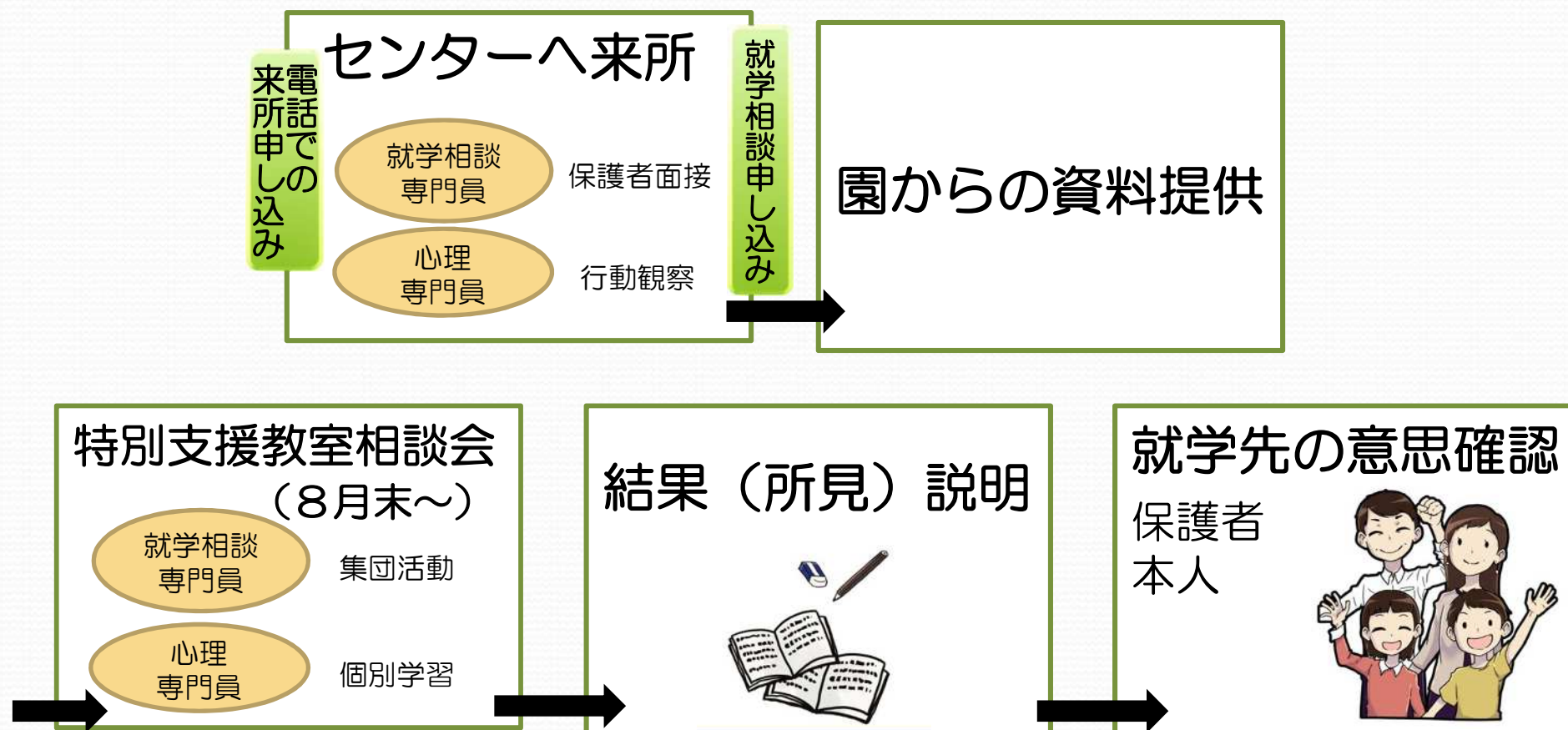
- 就学相談専門員
- 心理専門員
- 福祉職
- 医師

就学相談受付の流れ

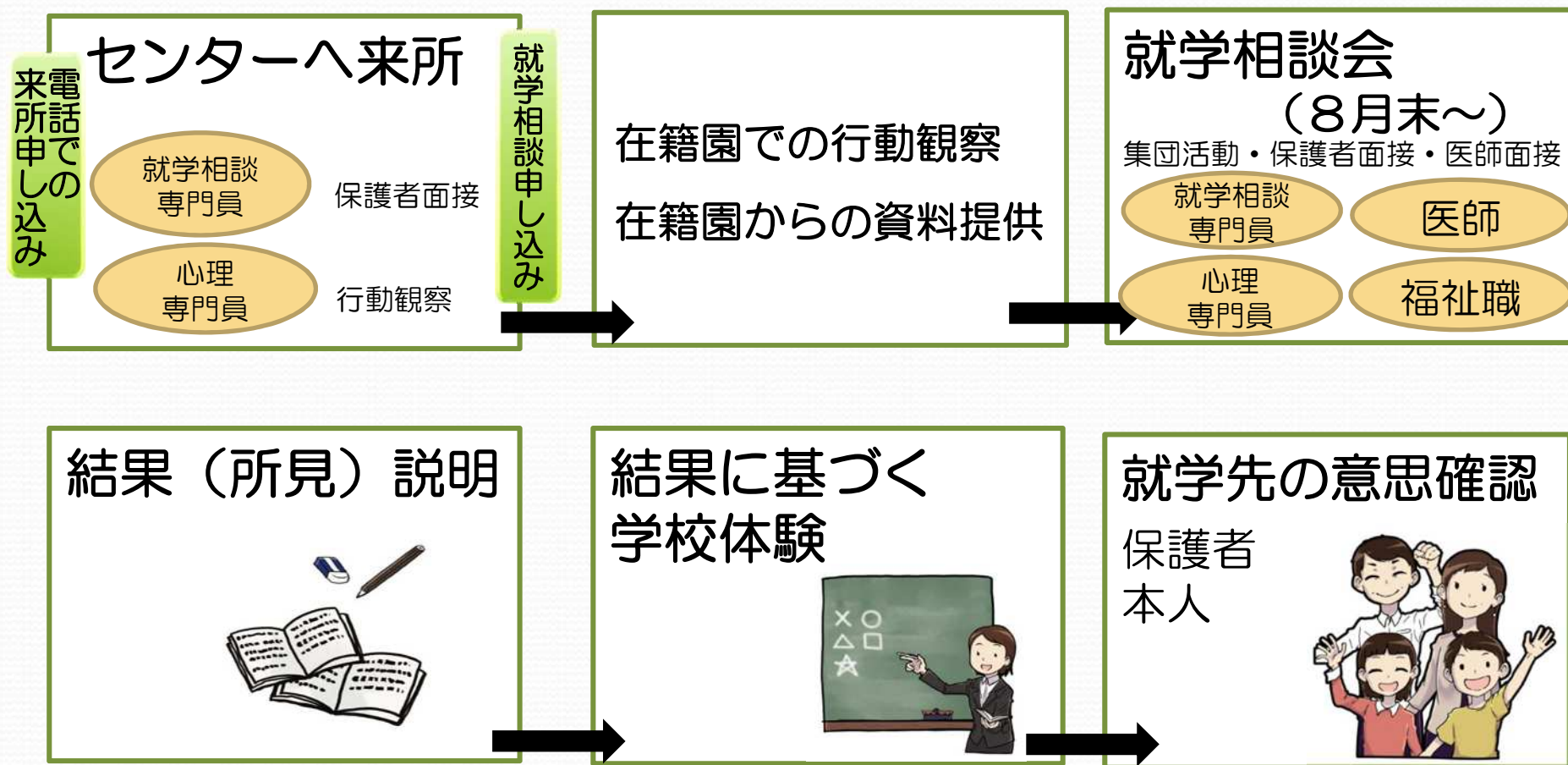
いずれかに
申込み



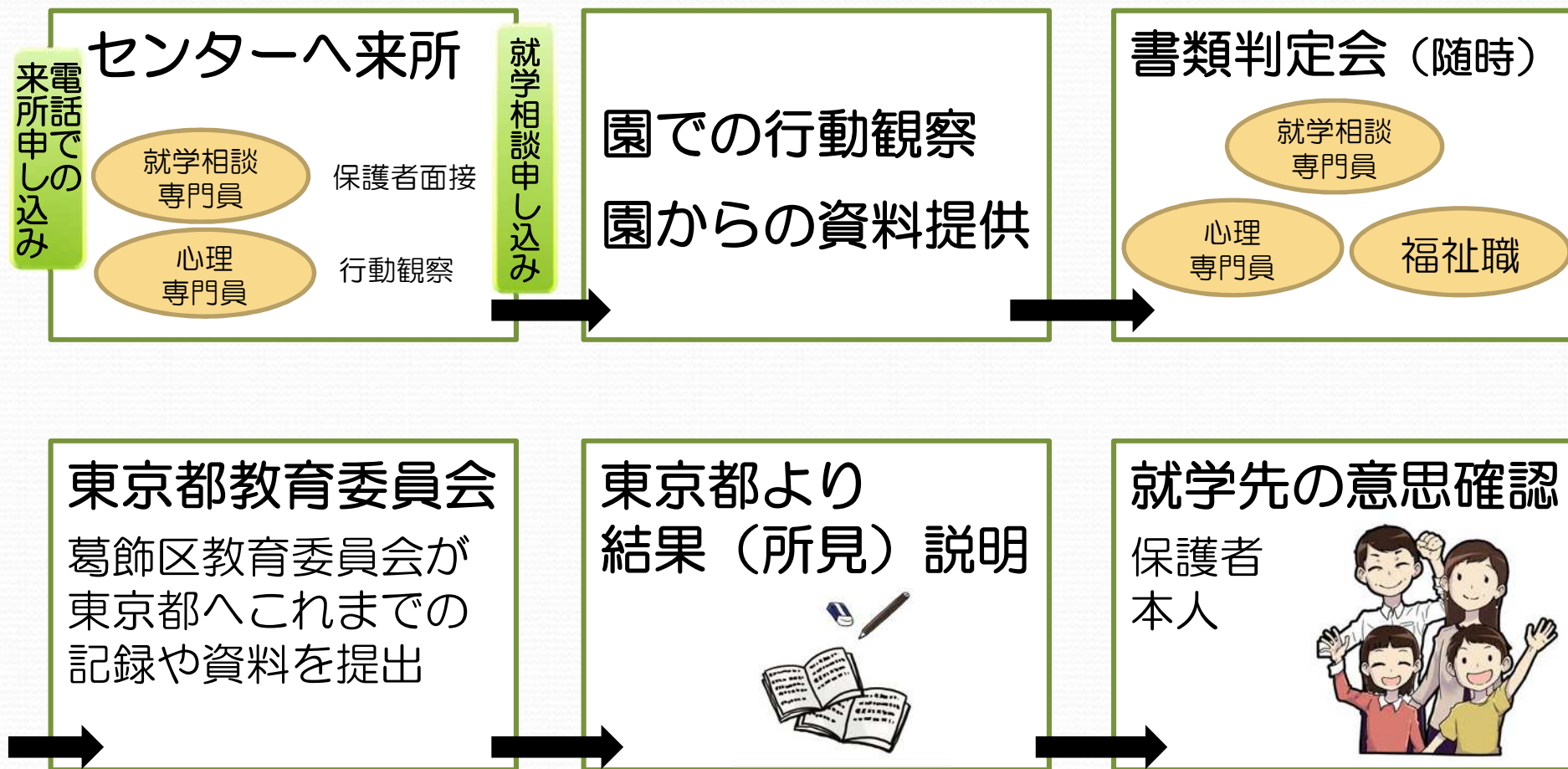
特別支援教室の利用をご希望の場合の 就学相談の流れ



通常の学級/知的障害支援学級/特別支援学校のいずれかをご希望の場合の就学相談の流れ



特別支援学校への就学をご希望の場合の 就学相談の流れ



教育環境を考えていく際のポイント

- ✓ **どのような大人**になっていてほしいか

〇〇のできる大人になってほしい！
そのために今、どのような力を育てていくといいのだろうか？

- ✓ **どの力を丁寧に育てていく必要**があるのか

〇まではできるが、△は難しい。
△の部分を丁寧に育てていくことのできる環境はどこだろうか？

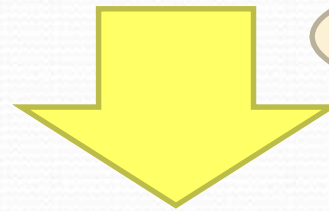
- ✓ **どの教育環境であれば生き生きと通学**できそうか

「自分にも得意なところがあるんだ！」
「学校って楽しい！」と思える環境はどこだろうか？

知的障害特別支援学級/特別支援学校の見学について

知的障害特別支援学級のある各学校や都立特別支援学校
では学校公開（見学会）を実施しています

- 公開授業の形での参観、説明会など



自分の目で直接
見る・聞くことは大切だね！



通学区域の学校・学級へ直接電話でお問い合わせください。

その他、葛飾区教育委員会のホームページにも見学会の情報や、
葛飾教育の日（学校公開日）に関する情報を掲載してあります。

* 葛飾区Webサイト (<https://www.city.katsushika.lg.jp/>)

見学の際にチェックしてほしいポイント

①環境の特徴

- クラスの人数は？先生の人数は？
- 刺激量（掲示物の多さ、他のクラスや外の音が聞こえてくる等）は？
- どのような教材をつかっている？

②指導のペース

- 進む速さはどのくらい？
- どのように子どもの理解度を確かめている？
- 苦戦している子どもへどのような支援をしている？
（机の位置？声掛け？補助の先生？周囲の友達がサポート？）

③指示の出し方

- 話す量は？話す速度は？
- 言葉の指示のみ？言葉以外の助け（絵カードなど）を使っている？

他：板書の量、持ち物の管理方法 など…

葛飾教育の日（学校公開日）

<1学期>

4月12日（中学校） 4月19日（小学校）
5月10日 6月14日 7月12日

<2学期>

9月20日 10月18日 11月8日 12月13日

<3学期>

1月17日 2月14日 3月7日

すべて土曜日です

※学校の都合により開催日を変更している場合があります

また、行事等により見学したい内容に沿わない場合もありますので、

事前に各学校へご確認のうえ、ご来校ください

令和7年度 就学相談の日程

5/7（水）相談受付開始

受付時間：平日 9：00～17：00

10/31（金）申し込み締切

総合教育センター 就学相談班

電話：03-5668-7604

総合教育センターへのアクセス



葛飾区鎌倉2-12-1

京成線「京成高砂駅」より徒歩12分

京成バス 金町駅～小岩駅「鎌倉小学校」下車 徒歩10分